

8

ち い き う 地域で受けつがれてきたもの

(1) う 受けつがれる ぎょう じ 行事

やよいさんたちが住んでいる静岡県掛川市では、毎年各地でお祭りが行われます。やよいさんたちは、自分たちの地域で行われている祭りの様子を思い出しながら、話し合いました。



「ねり」が通るところは、人がたくさん集まって、にぎやかだったね。



はっぴを着た人たちが、いせいよくかけ声を出していたよ。迫力があつたなあ。



おはやしのふえや、たいこの音が聞こえたよ。ぼくも練習して、たいこをたたいたよ。



み くま の じん じゃ あつ よう す
三熊野神社に人が集まった様子（掛川市）



しず おか けん ない まつ でん どう ぎょうじ
静岡県内には、どのような祭りや**伝統行事**があるのだろう。



まつ
祭りには、どんな意
味や願ねがいがこめられ
ているのかな。

まつ
ぼくのおじいちゃんは今でも祭りに
参加さんかしているよ。いろいろ知ってい
るかもしれないな。



まつ
祭りは昔むかしから続つづいているみたい
だね。どのように受うけつがれて
きたのだろう。



がく しゅう
学習
もん だい
問題

けん ない まつ でん どう ぎょうじ う
県内の祭りや**伝統行事**はどのように受うけつがれてきたのだろう。

まつ 祭りについて調べよう



まつ 祭りについて、どのようにして調べたらよいのだろう。



やよいさんたちは、^{けん ない だいひょう} 県内を代表する祭りについて、^{まつ} 調べてみることにしました。まずは、^き 知りたいことを決めて、^{しら} どのようにして調べたらよいかを話し合いました。

活動

- ^{けん ない まつ} 県内の祭りについて、^{はつひょう} 知っていることを発表しよう。
- 祭りについて、^き 知りたいことを決めよう。
- ^{しら} どのように調べたらよいか話し合おう。
- ^{まつ} 祭りについて、^き かわいい人に手紙などで聞いてみよう。
- ^{まつ} 祭りについて、^き わかったことをまとめてみよう。



わたしは祭りがいつごろから始まったのか知りたいな。実際に神社に行ってみ学すれば、祭りのことがわかるんじゃないかな。

^{と しょ かん まつ} 図書館に祭りのことが書いてある本があるかもしれないな。何のために^{まつ} 祭りをやるのか調べてみよう。



^{ほ ぞん かい かい ちょう} 保存会の会長さんに話を聞いてみよう。

もっと調べよう！

- **昔**のことにくわしい人から話を聞く。
・手紙や電話などでおねがいする。
- **本や資料**を読む。
・図書館へ行って、かかわりのあるものをさがす。
- **実際に参加**してみる，やってみる。
・神社がある場所をたずねる。
・自分の地域でどのような行事が行われているかを調べる。



さっそく、保存会の人に手紙を出して、祭りのことを調べよう。

保存会会長様

〇〇小学校 4年1組 〇〇 まなぶ

ぼくたちは、社会科の学習で、三熊野神社の祭りについて調べようとしています。そこで、祭りについてくわしい会長様から話をうかがいたと思います。

次のことについて教えてください。

- ・祭りは、いつごろから始まりましたか。
- ・祭りは何のために行われていますか。
- ・祭りには、どんな人たちがかかわっていますか。

よろしくおねがいします。

祭りがこれからも受けつがれていくために

祭りを守り伝えたり，さらに広めたりするための工夫について，お話を聞きました。

遠州横須賀倶楽部 竹内さんの話

祭りが大好きな地いきの人たちといっしょに「祭礼保存会」を作って，横須賀の祭りの文化や「ねり」を，大切に守っていくための活動を続けています。

ほかの県や町まで出かけて，そこで受けつがれている祭りに見に行くこともあります。祭りの形はちがいますが，ふるさとの祭りを大切に守りたいという気持ちは同じです。いろいろな人たちに横須賀の祭りをしょうかいしたり，観光客の人に楽しんでもらうおもてなしの方法を学んだりしています。

横須賀地区は，人と人のつながりが強い地いきだと感じます。祭りとともに，地いきのよさも受けついで守っていきたいです。

横須賀の祭りにかん係している**伝統芸能**についても調べてみよう。



じがたまい
地固め舞



たあそ
田遊び

もっと知りたい!

つた ねん ちゅうぎょう じ
まちに伝わる年中行事

掛川市にはどのような
年中行事があるのだろう。



○大渚地区の「さなぶり」



大渚地区の年中行事「さなぶり」は、田植えが無
事終わり、豊作をいのるため、また、家内安全を願
って行います。

地区の子どもたちが夜中に集まり、「ネンネコヤ
イトホーラヤイト」などのとなえごとをし、地域の
家を一軒ずつ笹ではらいながら回っていきます。

各家からは、お礼としておひねり（お金）やおか
しをもらえるので、子どもにとっては楽しみな行事
です。

○曾我地区（岡津など）の「チャンチャカチャン」



曾我地区の年中行事「チャンチャカチャン」
は、ご先祖様を迎えて供養し、親族が集まって
先祖と身内同士が交流を深める行事です。

集落の最も西の家に向かい、そこから東へと
戻ります。笹で玄関の周辺をお払いし、たいこ
とかねをたたきます。

昔は小学生から中学生の男子だけでしたが、
今は小中学生の男女で行っています。

しゅってん ぎょう じ
出典：子どもたちによる「送り神」行事

(2) 地域に残る文化財

やよいさんたちは静岡県に残る文化財について調べてみました。

静岡県には、どのような文化財があるの
だろう。



茶のみやきんじろう
©掛川市



③旧見付学校 国指定史跡

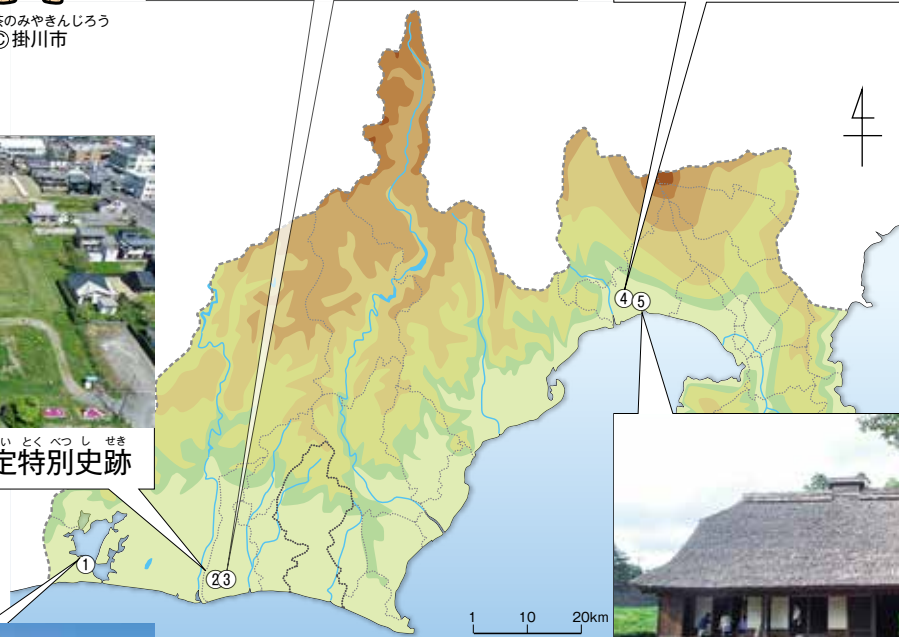


④富士山本宮浅間大社 本殿
国指定重要文化財(建造物)



②遠江国分寺 国指定特別史跡

いわたしきょういくいんがいていきょう
磐田市教育委員会提供



⑤旧稻垣家住宅
静岡県指定有形文化財(建造物)

※出典：静岡県



①新居関所 国指定特別史跡



静岡県には古くから残る文化財があるんだね。

掛川市にも文化財はあるのかな。





①和田岡古墳群(吉岡大塚古墳)
国指定史跡



④獅子舞かんからまち
県指定無形民俗文化財



⑤高天神城跡 国指定史跡



⑥横須賀城跡 国指定史跡



②大日本報徳社大講堂
国指定重要文化財(建造物)



③掛川城御殿
国指定重要文化財(建造物)



⑦八坂神社の祇園囃子と祭礼行事
県指定無形民俗文化財



掛川市にも文化財
がたくさんあるん
だね。



たてものでないものも
文化財なんだね。もっ
と調べてみたいな。

静岡県内に伝わる祭りや伝統行事

静岡県には、どのような祭りや伝統行事があるのだろうか。



茶のみやきんじろう
©掛川市



はままつし
浜松市提供

浜松まつり (浜松市)

今からおよそ450年以上前の室町時代の永禄年間
に、当時の浜松をおさめていた引間城主の長男誕生を
祝って城中高く凧をあげたことが、凧あげの起源であ
ると言われています。子どもの誕生を祝う「初凧」の
伝統は、現在もこの地に根付いています。



しまだし
島田市提供

島田大祭帯まつり (島田市)

島田宿に嫁いできた女性が安産祈願を大井神社にお
参りした後、宿場内に帯を披露したものが、いつしか
お嫁さんの代わりに大奴が丸帯を太刀に掛けて練り歩
くようになったことが由来と言われています。島田大
祭では神輿の行列の後にお供と呼ばれる大名行列、鹿
島踊り、屋台などが町中をまわります。



おまえざきし
御前崎市提供

桜ヶ池のお櫃納 (御前崎市)

お彼岸の中日(秋分の日)に、平安時代から約850
年以上続く神事、お櫃納が行われます。地元の青年
たちが、池の中央に立ち泳ぎで進み、願いを込めた
お櫃を池の中央に次々に沈めます。お櫃が空になっ
て浮かび上がれば、願いが叶うと言われています。

くに し ていじゅうよう む けい みん ぞく ぶん か ざい
国指定重要無形民俗文化財



焼津市提供

ふじ もり た あそ やい づ し
藤守の田遊び (焼津市)

焼津市の大井八幡宮で行われるお祭りで、千年以上前から行われていたとされています。田遊びとは田楽ともよばれる伝統芸能で、田植えから収穫までの流れを舞で表現し、その年の豊作を祈ることが主な目的です。藤守の田遊びは豊作に加え、大井川の治水についても祈願しています。



大坂の湯立神楽

沼田の湯立神楽



御殿場市提供

ぬま た おお さか ゆ だて か ぐら ご てん ぼ し
沼田・大坂の湯立神楽 (御殿場市)

江戸時代より沼田・大坂に伝わる神楽(神様に捧げる踊り)で、カグラと呼ばれる獅子頭を被った者が舞い、釜の湯をかき混ぜて湯花を散らす「湯立神楽」を行います。獅子が行う湯立神楽は全国的に見ても大変珍しいものです。



静岡市提供

う どう ぎ ほんおどり しず おか し
有東木の盆踊 (静岡市)

毎年お盆の時期に行われる古風な盆踊りです。2日間にわたって行われ、「男踊り」「女踊り」などとさまざまな演目があります。また、扇や昔の楽器などの道具を使って踊ることも特徴で、踊りの最後は「長刀踊り」で終わります。

ほかにもたくさんの祭りや年中行事がありそうですね。調べてみよう。

